

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 5 区分
【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2004-161275 (P2004-161275A)
【公開日】平成 16 年 6 月 10 日 (2004.6.10)
【年通号数】公開・登録公報 2004-022
【出願番号】特願 2004-46342 (P2004-46342)
【国際特許分類第 7 版】

B 6 2 M 27/02

【F I】

B 6 2 M 27/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 10 月 1 日 (2004.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

そして、エンジンフード 1 4 内のエンジンルーム 4 6 内に搭載された前記の後傾した 4 サイクルエンジン 1 6 は、図 1 ~ 図 8 に示すように、下部のクランクケース 5 8 底部がオイルパン 1 6 a になっており、オイルパン 1 6 a 内には、オイル吸上げ口にオイルストレーナ 1 6 b が収容されている。

また、前記エンジンクランクケース 5 8 上部のシリンダ 2 4 内で上下往復動するピストン 2 4 a の運動が、コネクティングロッド 5 8 a を介してクランク軸 2 2 の回転運動に変換される。

そして、シリンダ 2 4 上部に設けられたシリンダヘッド 2 6 には、シリンダ 2 4 内燃焼室に繋がる吸気ポート 2 8 ・排気ポート 3 6 を開閉する吸気弁 6 0 a ・排気弁 6 2 a とその動弁機構 6 0 b ・6 2 b が配設されている。

このように、実施形態のエンジンは、ダブルオーバヘッドカム型の 4 サイクルエンジンである。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 4】

クラッチ装置 8 2 は、エンジンクランク軸出力端に設置されたドライブクラッチプーリ 8 2 a と、クローラ用ドライブsprocket 軸 8 4 におけるsprocket 8 4 a の反対端に設置されたドリブンクラッチプーリ 8 2 b と、断面 V 字形状の V ベルト 8 2 c とからなる V ベルト変速装置を兼用したものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

[illegible]

【補正の内容】

(a)

